

Terrace edge neo

テラスエッジ ネオ

取付取扱説明書

資材

この度は、当社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この取付取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお取り扱いください。
この取付取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意 ※必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◎誤った取り扱いをした場合に生じる危険や損害度を、次の区分で説明しています。 ◎本文中や本体に使われている図記号の意味は以下の通りです。



警告

「死亡や重傷を負う恐れがある」内容です。



禁止

「絶対してはいけない」内容です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある」内容です。



指示を守る

「実行しなければならない」内容です。



警告



禁止

- 分解・改造・用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガ・事故の原因となります。
- 不安定な場所に設置しないでください。また、商品が落下した場合にケガをする可能性のある高所には設置しないでください。
- 強い振動や衝撃等のある不安定な場所に設置しないでください。ケガ・事故・商品破損の原因となります。
- 商品の耐荷重は 200 kg です。指定範囲以上の荷重がかかる場所では使用しないでください。ケガ・事故・商品破損の原因となります。
- 施工時や移動時など手を挟まないようご注意ください。
- 隙間に手や指を入れないでください。ケガ・事故の原因となります。
- 破損したままでの使用は絶対にやめてください。



指示を守る

- 異常を感じた場合は、すみやかに使用を中止し、販売店または工事店にご相談ください。
(例) ・ 部品の破損がある ・ 異音がする ・ 腐食などによる機能、性能の低下



注意



禁止

- 火気を近づけないでください。変色の原因となります。
- 商品の上に重たいものを落とさないでください。変形の原因となります。
- 商品の上で飛び跳ねないでください。変形の原因となります。



指示を守る

- 商品は壁に立てかけず、床の上に置いてください。倒れてケガの原因になります。
- モルタルなどが付着した際は、早めに拭き取ってください。
- 現場加工用のカットタイプは、切断面の後処理を行ってください。処理が不十分な場合、錆が発生します。

施工上・取扱上のご注意 ※必ずお守りください。

- この商品は無理な荷重・衝撃・落下により破損する可能性がありますので、取り扱いにはご注意ください。
- 金属の切断面には充分ご注意ください。安全に配慮した処理を施しておりますが、ケガをする場合があります。運搬・取り付けをする際は保護用手袋を着用し、注意して作業を行ってください。
- 商品に寄り掛かったり、過度の荷重をかけないでください。ケガ・事故の原因となります。
- 取付完了後、商品が確実に固定されていることをご確認ください。
- 施工完了後は施工時の汚れをきれいに取り除いてください。
- 定期的に各部の点検・清掃を行ってください。故障の原因となります。
- 商品を廃棄される場合はお住まいの地域の取り決めに基いた処理をお願いします。

施工される前に ※ご確認ください。

付属品

※不備がないかご確認ください。

ストッパー使用時



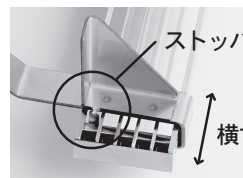
取付取扱説明書
(1枚)



受け金具
(2個セット)



曲げる



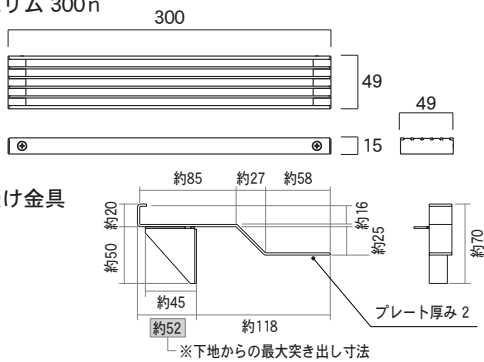
ストッパー

横すべり

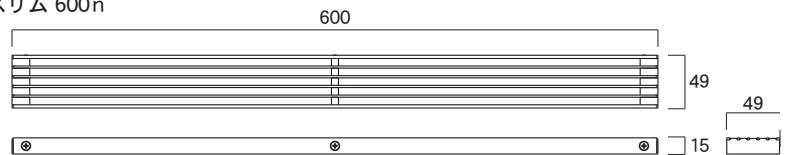
受け金具のサイドのパーツを折り曲げると、グレーチングの横すべりのストッパーになります。

製品寸法

スリム 300n



スリム 600n

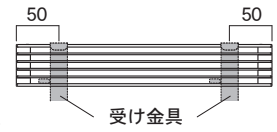


受け金具の設置位置

標準位置

本体両端部から 50 mm 内側

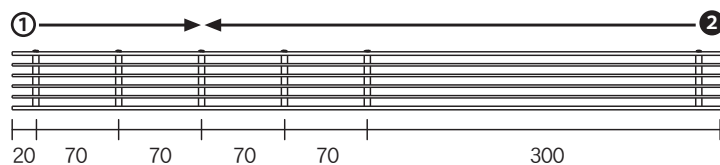
※標準 ±20 mm の範囲内で設置してください。



施工方法

建物外壁からの距離：55 mm テラス用下地ブロック(横筋用) 現場でカットする	三角形プレート 受け金具 ブロック用横筋設置 下地土間コンクリート 下地砕石 密着させる	拡大図 建物外壁 仮置き 床タイル・石材 (t=9~12 mm) 貼付け用モルタル (t=6~3 mm)	拡大図 建物外壁 先端 本体
1 テラス用下地ブロック作成 ブロック内側の立ち上がりを実際にカットしてテラス用下地ブロックを建物外壁より 55 mm (受け金具突出部 52 mm + クリアランス 3 mm) 離して積みます。 外壁又はサッシ枠などの突出部とのクリアランス (間隔) は現場の状況に合わせて調整してください。	2 下地土間打設 (受け金具の固定) 受け金具をブロック立ち上がり面に密着させて設置します。団子状にしたモルタル等で仮固定します。テラスの下地土間コンクリートを打設し、受け金具を本固定します。 △ 受け金具の三角形プレートが下地ブロックと離れるとたわみの原因となりますのでご注意ください。	3 床の仕上げ・下地土間打設 タイル天面とグレーチングの厚さ (15 mm) が面一になるよう下地モルタルの厚さを調整してください。 ※タイルを貼る際、本体を仮置きして、施工後に受け金具からの脱着が可能であることをご確認ください。	4 本体の設置 最後に受け金具に本体をセットしてください。受け金具の先端に折り返しが付いているので、先端へ滑り込ませるようセットするとスムーズに取り付けられます。

カットタイプ (現場加工) カット方法



切断面の後処理

カットタイプの切断面の後処理は、切断面のバリを取り除き、切断時に発生した粉塵は除去してください。

❗ 後処理をせず使用すると錆が発生しますので、切断後は必ず切断面の処理を行ってください。

お手入れ方法

- 付着した汚れは、柔らかい布で水拭きをした後、柔らかい乾いた布で水分を十分に拭き取ってください。拭き取る際は、キズがつかないようにご注意ください。ヘアラインの場合は、目に沿って拭くようにしてください。
- 汚れが目立つ際は、水で薄めた中性洗剤で拭き、十分に水拭きを行ってください。
- ゴミなどの付着物を放置すると錆発生の原因となりますので、定期的に水で洗い流す事をおすすめします。
- 海水などの塩分を含んだものが付着した際は、水で洗い流し、十分に拭き取ってください。



注意

- ステンレスは錆に強い金属ですが、絶対に錆びない素材ではありません。特に塩害環境に厳しい地域では錆びやすくなります。ご了承ください。また、鉄粉など表面に付着したまま放置すると錆が発生しますので、必ず拭き取るようにしてください。
- ステンレスの切断面は安全に配慮し処理を施していますが、ケガをする場合がありますので素手で触れないようご注意ください。
- お手入れの際、研磨剤入りのクレンザー等は、本体表面に傷をつける恐れがあるため使用しないでください。
- シンナー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤等は使用しないでください。
- 殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

お問い合わせ・ご意見は下記へご連絡ください。

製造元

株式会社 **勝原製作所**

〒689-1121 鳥取県鳥取市南栄町2番地

【Tel】0857-53-3382 【Fax】0857-53-5040

【URL】http://www.katsuhara.co.jp

<日本製>